

HIKVISION

DVR

EUIVer.2

クイックマニュアル

目次

1. はじめに	3
2. 接続方法	3
3. 機器の接続と電源の ON/OFF	5
3.1 起動前の準備	5
3.2 電源起動操作.....	5
3.3 電源停止操作.....	6
3.4 電源計画停電の前に.....	6
4. 初回起動時のパスワード設定	7
5. セットアップウィザード	12
6. ライブ映像の閲覧と録画設定	15
6.1 ライブ画面操作	15
6.2 メインメニューバー.....	18
6.3 ネットワーク設定方法	19
6.4 録画映像条件設定	23
6.5 録画スケジュール設定（常時録画）	31
6.6 録画スケジュール設定（動体検知録画）	33
6.7 カメラ名称の変更	42
7. 録画映像の再生方法	45
8. 録画映像のエクスポート方法	48
8.1 記録した映像の出力	48
8.2 エクスポート映像の再生	51
9. パスワードリセット	56
9.1 パスワードリセット用 Eメールの登録	56

9.2 Hik-Connect による PW リセット方法.....	59
9.3 秘密の質問による PW リセット方法.....	61
10. HIKVISION 製 NVR・DVR クイックマニュアル【保守編】.....	62
10.1 時計修正方法.....	62
10.2 ログの確認.....	64

1.はじめに

この度は、HikVision Turbo HD DVR を導入して頂き、誠にありがとうございます。本マニュアルは、購入後最初に行うセットアップ操作から普段よく使われる操作方法について記載しております。さらなる詳細な設定をご使用になる場合は、詳細マニュアルをご覧頂くか、お買い上げ頂いた販売店にお問合せ下さい。

2. 接続方法

(1)4 カメラ DVR 接続図

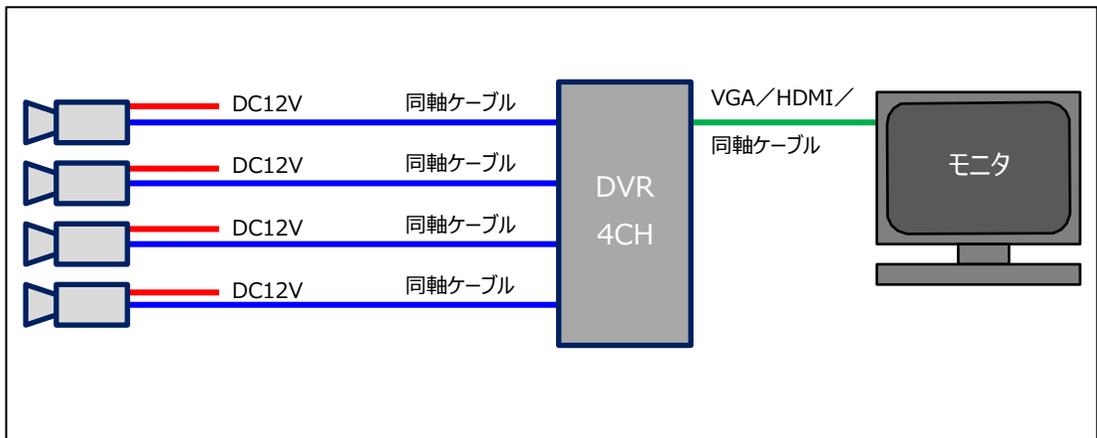


図 2-1

(2)8 カメラ DVR 接続図

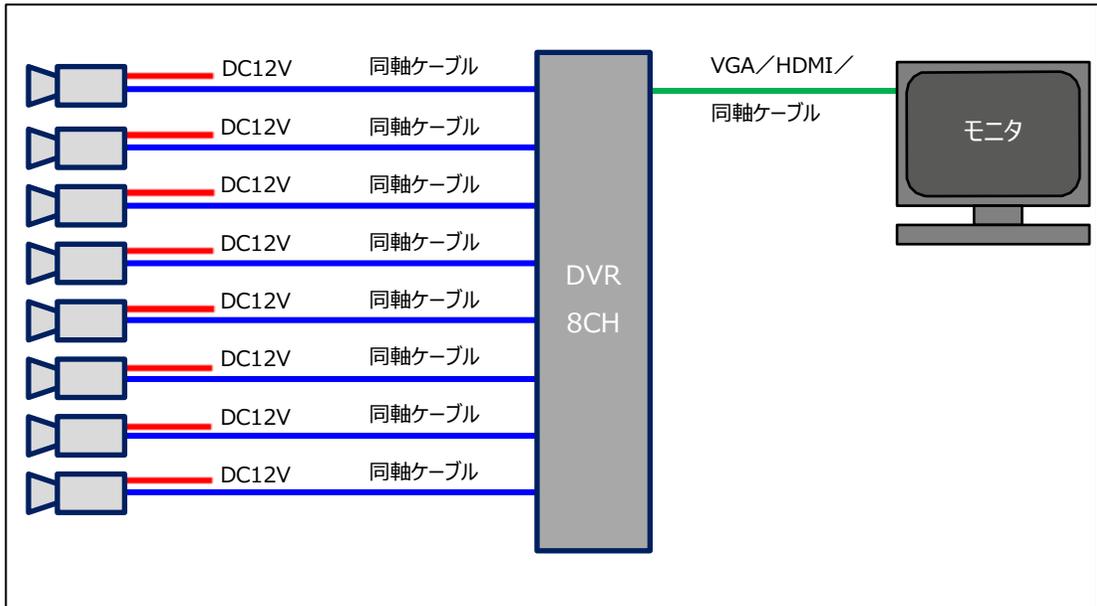


図 2-2

(3)ネットワーク機器接続図

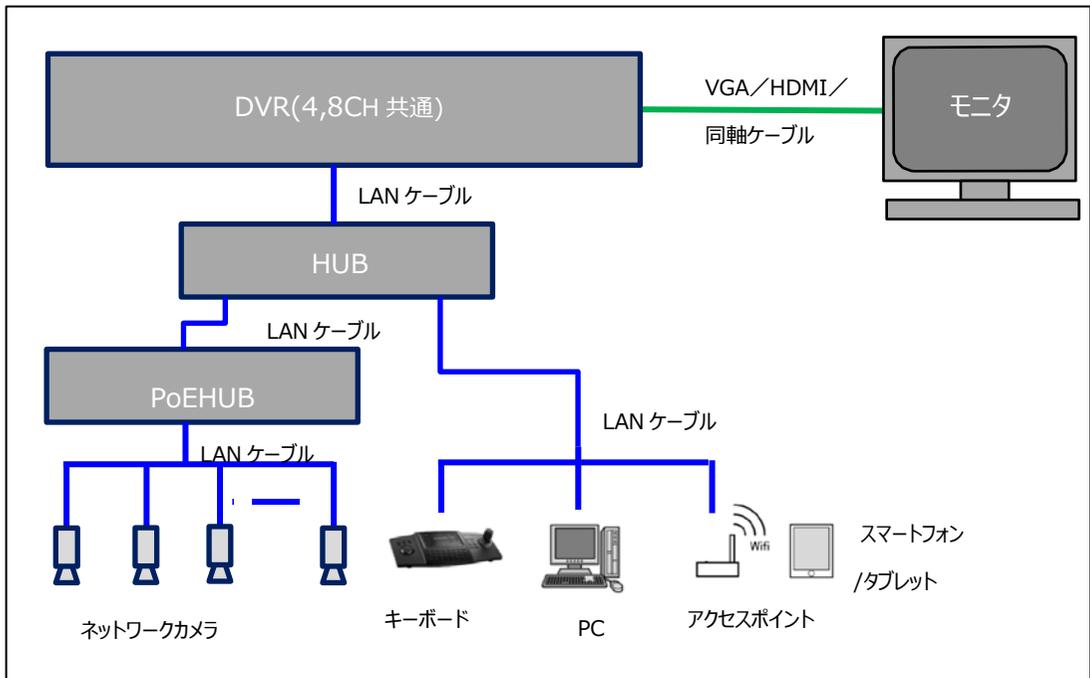


図 2-3

3. 機器の接続と電源の ON/OFF

3.1 起動前の準備

本機に USB マウスを接続します（USB マウスは本機に同梱されています）。
USB ポートは前面パネル（USB2.0）と背面パネル（USB3.0）にあります。

本体前面



写真 3-1

本体背面



写真 3-2

モニタを本機に接続します。お手元のモニタに適合したケーブル（VGA/HDMI/BNC）を背面パネルの各端子に接続します。モニタの電源ケーブル等を AC100V コンセントに接続し、モニタ電源をオンにします。

※*iDS-7204HUHI-M1/FA* は前面パネル（USB2.0）と背面パネル（USB2.0）になります。

3.2 電源起動操作

背面パネルに、付属の電源ケーブルとアダプタを接続し、AC100V コンセントに接続すると、本機が起動します。



写真 3-3

注意：

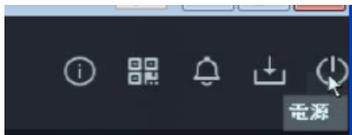
AC アダプタ・電源ケーブルは必ず同梱品をご使用ください。

また、この AC アダプタ・電源ケーブルを他の機器で使用しないで下さい。

3.3 電源停止操作

(1) メニュー右端の「電源」アイコンを選択します。

* ライブ画面上でマウスを右クリックすると、メニューが表示されます。



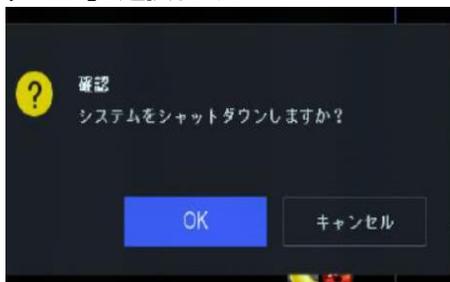
画面 3-4

(2) 中央の「電源オフ」を選択します。



画面 3-5

(3) 「OK」を選択します。



画面 3-6

(4) 画面に「電源を切ってください」と表示されたら電源ケーブルを抜きます。

3.4 電源計画停電の前に

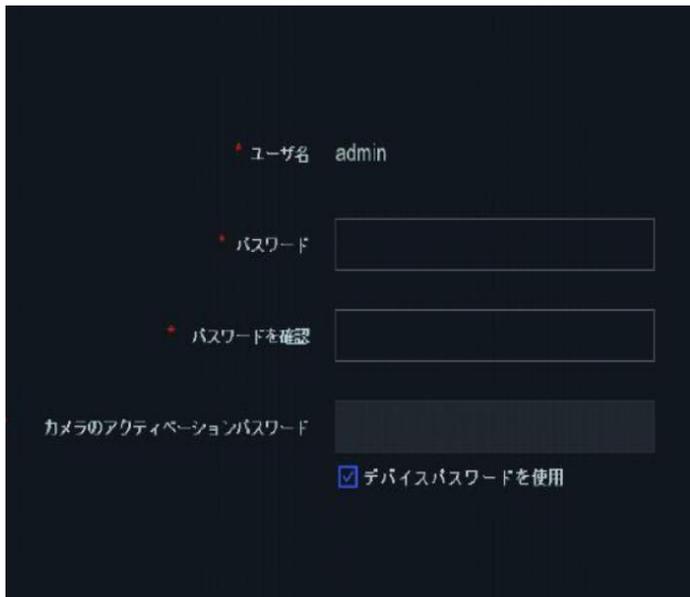
(1) 計画停電の前に 3.3 の手順で電源を OFF にします。

(2) 電源ケーブルをコンセントから抜いておきます。

注意：シャットダウンの手順を踏まずに電源を OFF にすると故障に繋がる可能性があります。

4. 初回起動時のパスワード設定

初期起動時は下記画面が表示され、DVR をアクティブにするためにユーザーが各自でパスワードを設定する必要があります。



画面 4-1

入力画面にパスワードは表示されません。カメラの自動アクティベーションのため、必ず同じパスワードを 3 度入力します。(デバイスパスワードを使用に☑を入れている場合は 2 回入力します。)

登録できるパスワード条件は次の通りです。

- ・文字数：8 文字以上 16 文字以内
- ・組み合わせ：数字、アルファベット（小文字／大文字）、記号文字の中から 2 種類以上
- ・ユーザー名を含めない(小文字の *admin*)

※OK な PW 例：Mypass123 NG な PW 例：Myadmin123

適切なパスワードが入力されると、パスワード入力欄下にあるインジケータが緑「強い」と表示されます。

注：パスワードを忘れると、録画や本機全般設定を行うためのメニューにログインできなくなります。

「弱い」や「中」のパスワードでも登録は可能ですが、不正アクセス防止のために「強い」のパスワードの設定を推奨します。



注意：パスワードを 8 文字以上 16 文字以内に設定してください。

画面 4-2

パスワードの登録後ボタンをクリックすると、画面 4-3 が表示され、3 種類のパスワードリセット用の設定画面が表示されます。E メールでパスワードリセット機能を有効する場合、お使いの E メールアドレスを入力し、OK のボタンをクリックします。



画面 4-3

※E メールで PW リセットする機能とは、管理者パスワードを忘れた場合、事前に設定したメールアドレスにパスワード再設定用「確認コード」を送信する機能です。確認コードを入力することで、新しいパスワードを設定することができます。

メール送信用 QR コードをスキャンし、メール送信するため、スマートフォンとアプリ (Hik-connect) のインストールが必要です。

E メールでパスワードをリセットする方法は、9 章「E メールでパスワードリセット」を参照して下さい。

(ファームウェアバージョンにより英語表記の場合もあります)



画面 4-4

Hik-Connect でパスワードリセット機能を有効する場合、有効化ボタンをクリックします。



画面 4-5

QR コードをスキャンしてサービス規約とプライバシーステートメントを確認し同意確認に☑をいれ OK をクリックします。



画面 4-6

画面右側の QR コードを Hik-Connect アプリで読み取り製品を Hik-Connect に登録します。

バインディングステータスが「はい」になっていることを確認して、適用をクリックします。



画面 4-7

秘密の質問でパスワードリセット機能を有効する場合、秘密の質問に対する回答を入力し、適用のボタンをクリックします。



画面 4-8

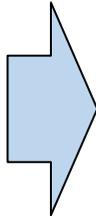
「電子メール」「Hik-Connect」「秘密の質問」のうち 1 つでも設定すると、手動設定をクリックすることで次画面に進みます。

(複数設定可)

上記 3 つの設定は、利便性及び安全性を考慮する上でどれか 1 つの設定を必須に設定されました。

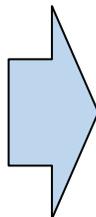
**注意：パスワードは絶対に忘れないでください。
本機にパスワードリセットスイッチはありません。**

次に解除パターンを設定します。マウスでドラッグ & ドロップしてパターンを決めます。
(最低 4 点必要)



画面 4-9

マウスをドロップする（ボタンを離す）と、確認の為に同じ画面が表示されますので、もう一度同じパターンを設定します。



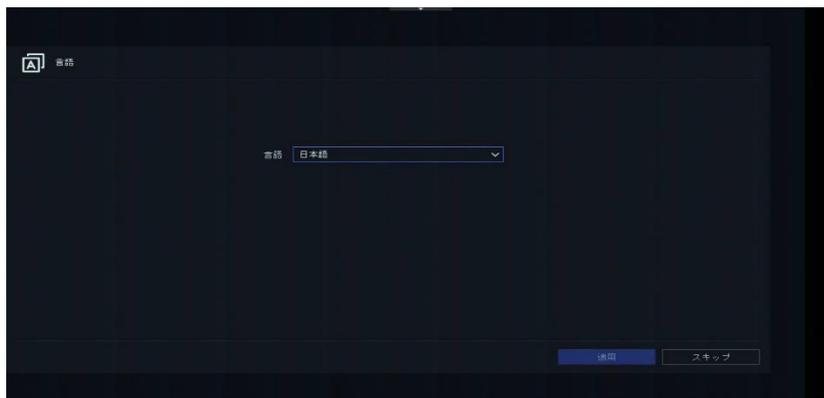
画面 4-10

5. セットアップウィザード

ここではセットアップウィザードを使い、さまざまな初期設定を行います。

※システム全般のウィザードをオンにすることで次回起動時一度だけウィザードを再度表示できます。

(1)言語設定システム言語（日本語）を選択し、「適用」ボタンをクリックします。



画面 5-1

(2)タイムゾーン、日付の表示形式、システム（本機）の日付、システム時間を設定し、「次」ボタンをクリックします。日付の表示形式は、YYYY=年、MM=月、DD=日を表します。



画面 5-2

各項目は次の通り設定します。

- ・ タイムゾーン：(GMT+09:00)ソウル、東京、大阪、札幌
- ・ 日付の表示形式：年-月-日
- ・ システムの日付：現在の日付（項目右のカレンダーアイコンをクリックし設定します）
- ・ システム時間：現在の時間（項目右の時計アイコンをクリックし設定します）
- ・ NTP 時刻同期：使用しない場合は、何も設定せず「次」ボタンをクリックしてください。

(4) ネットワーク設定

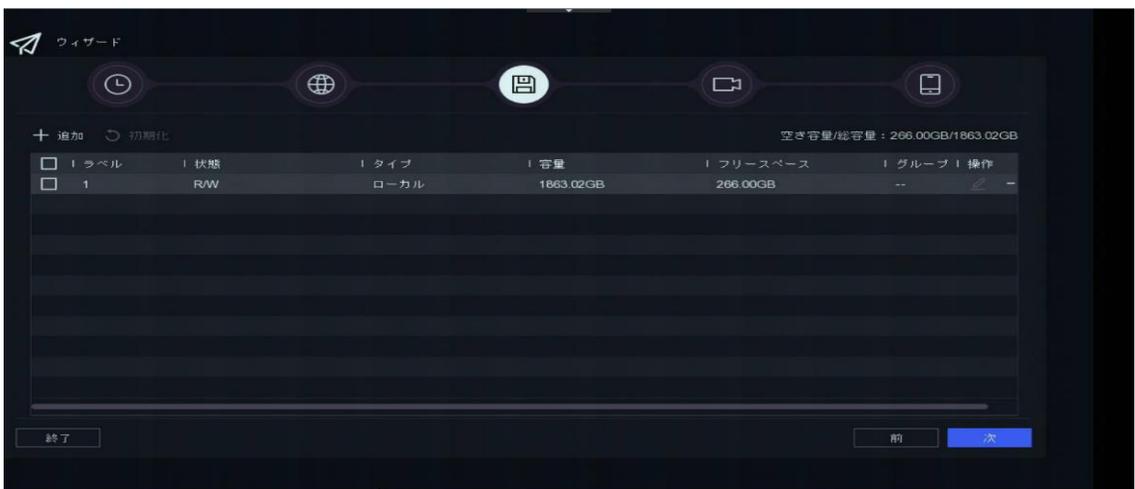
外部からの監視や PC を使用した監視行わない場合は、なにも設定せず「次」ボタンをクリックします。本機に IP アドレスを設定する必要がある場合は、各項目を設定し「次」ボタンをクリックします。



画面 5-3

(5) HDD 初期化設定

本機に内蔵されているハードディスクの初期化画面です。ハードディスクの初期化をしない場合は、なにもせず「次」ボタンをクリックします。注：初期化を行うと、録画された映像ファイルがすべて消去されます。



画面 5-4

(6) IP カメラ追加設定

IP カメラを追加する準備が出来ていて、カメラがリストに表示されている場合、追加することが出来ます。



画面 5-5

(7) プラットホームアクセスの設定

Hik-Connect を使用する場合は「有効化」にチェックを入れ、「認証コード」を設定して下さい。

「認証コード」は、自動設定か、6~12桁の英数字で作成します。



画面 5-6

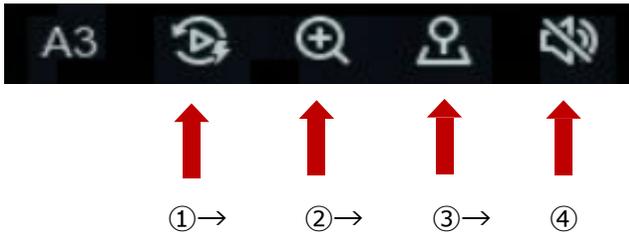
6. ライブ映像の閲覧と録画設定

セットアップウィザードが終了するとライブ画面が表示されます。運用開始前のさらなる設定や運用中における各種設定の変更は、ライブ画面にカーソルを移動すると表示されるクイック設定ツールバーやメインメニューの設定モードから行います。設定モードへのログイン画面は、ライブ画面でマウスを右クリックし、画面上部に表示されるメインメニューから行います。

6.1 ライブ画面操作

ライブ画面の操作方法は、次の通りです。

- (1)クイック設定ツールバーライブ画面で表示されるカメラ映像上で画面下にクイック設定ツールバーが表示されます。クイック設定ツールバーは、よく使う機能をライブ画面上で操作ができます。



画面 6-1

クイック設定の説明

- | | |
|--------------|----------------------------|
| ① 簡易再生 | : 直近の録画データ再生 (5 分以内) |
| ② デジタルズーム | : デジタルズーム操作 |
| ③ PTZ コントロール | : パン・チルト・ズームを操作 (可動式カメラのみ) |
| ④ 音声 ON/OFF | : 音声出力のオン/オフ操作 |

(2) デジタルズームの操作デジタルズームは、カメラの画面の一部領域を拡大して表示させる機能です。

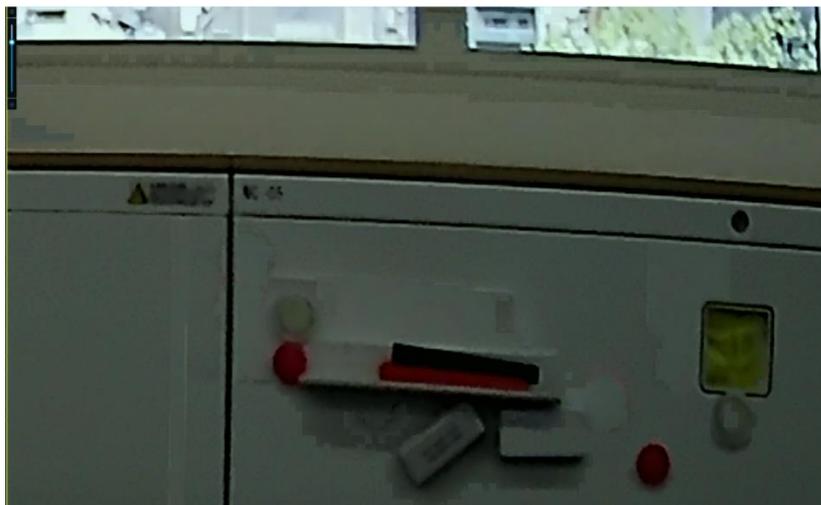
クイック設定ツールバーからデジタルズームを選択します。選択されたカメラが全画面に拡大されますこの時点でマウスのホイールを回すと拡大縮小が出来ます。デジタルズームを終了するには、カメラ画面上で右クリックします。

①クイック設定のツールバーからデジタルズームをクリックしてください。下の画像のように画面へ変更されます。



画面 6-2

②デジタルズームしたい場所にカーソルを移動し、マウスホイールを回すとズームします。



画面 6-3

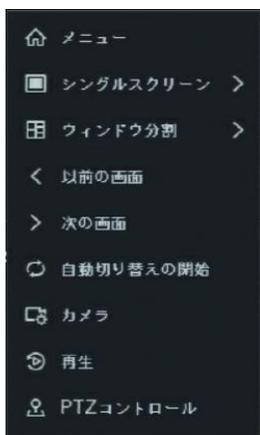
③ズームした後で画面を移動する場合はドラッグで移動します。



画面 6-4

6.2 メインメニューバー

ライブ画面上で右クリックするとメニューバーが開きます。



メニューを選択するとメインメニューバーが開きます



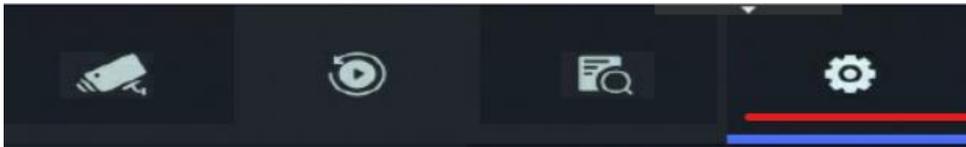
画面 6-5

表 0-1 アイコンの解説

アイコン	説明	
	ライブビュー	カメラのライブ映像表示
	再生	録画映像の再生画面を表示
	検索	ファイルの検索をします
	設定	時間やネットワーク等各種設定画面を表示

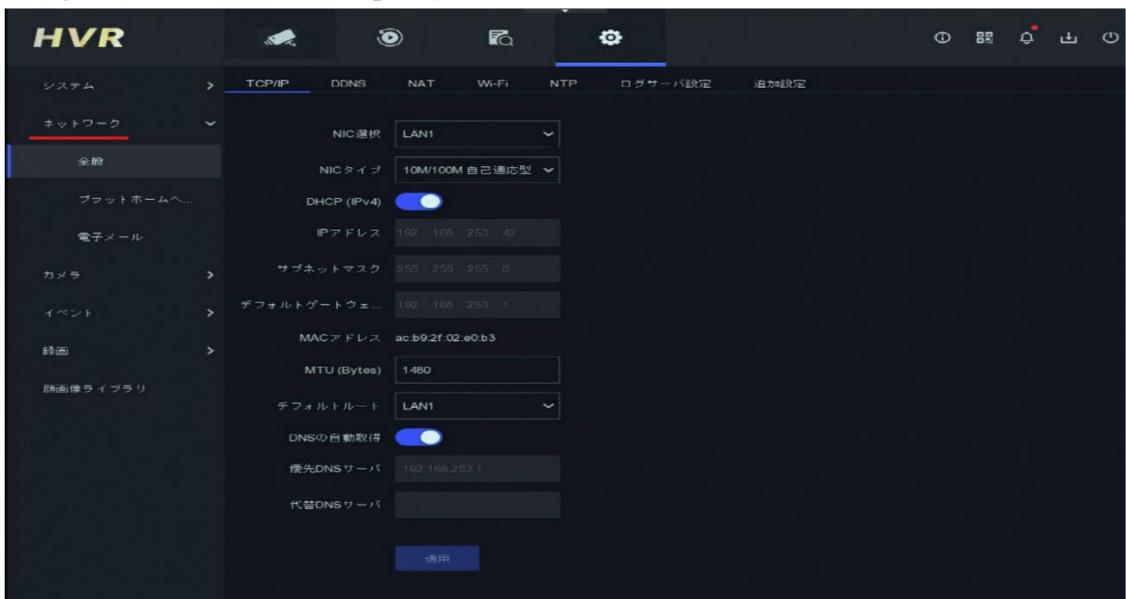
6.3 ネットワーク設定方法

(1) メインメニューバーより「システム」を選択します。



画面 6-6

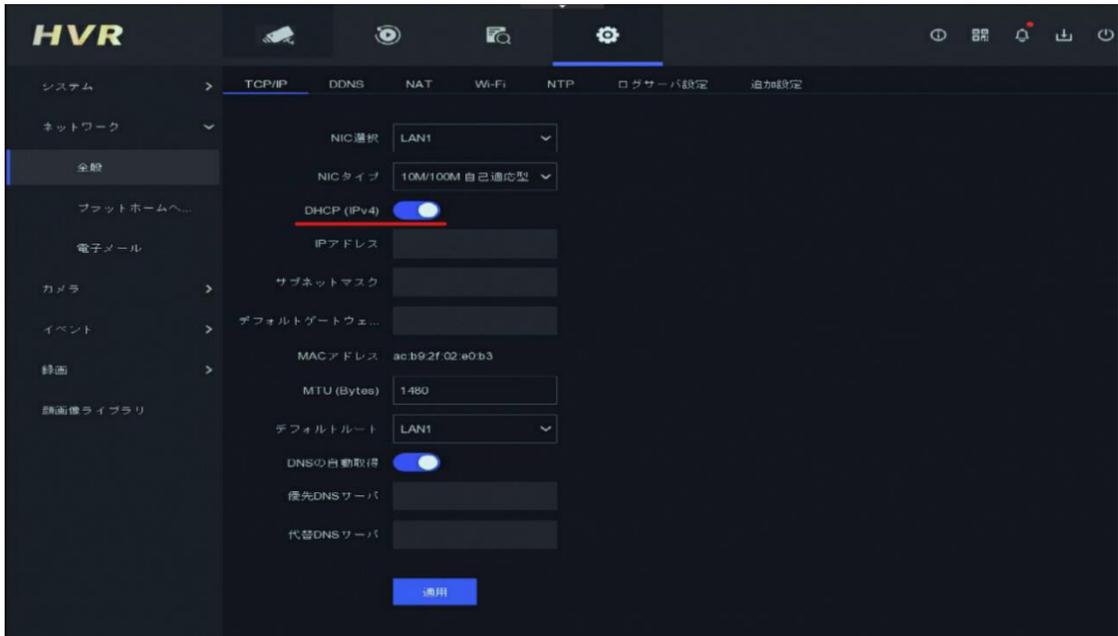
(2) 左側メニューの「ネットワーク」を選択します。



画面 6-7

(3) デフォルトでは「DHCP(IPv4)」にチェックが入っております。

DHCP を利用しない場合はチェックを外して、手動で設定を行って下さい。

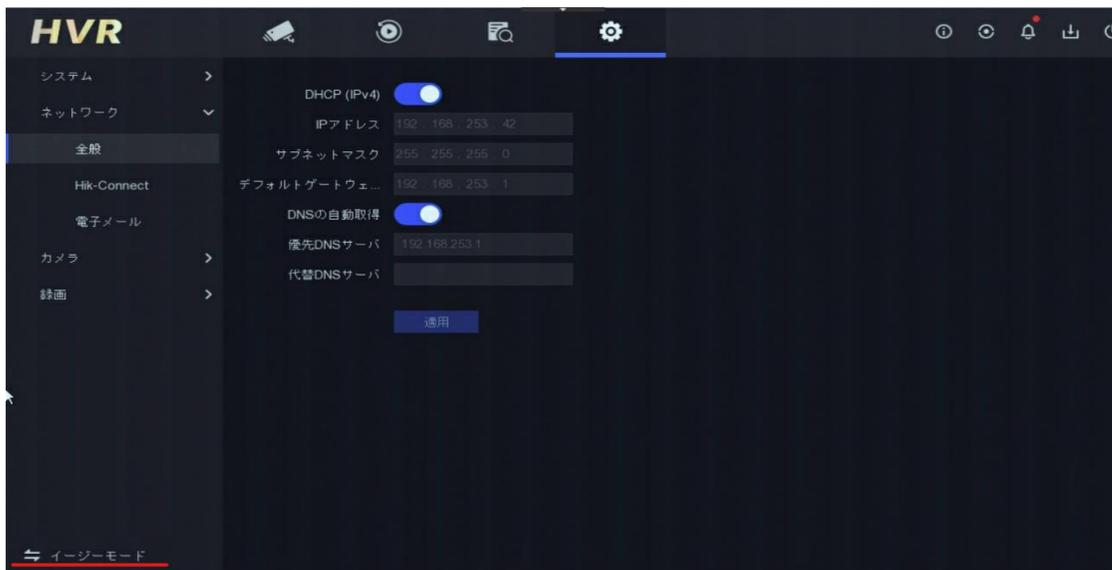


画面 6-8

(4) 設定が終了しましたら「適用」をクリックしてください。

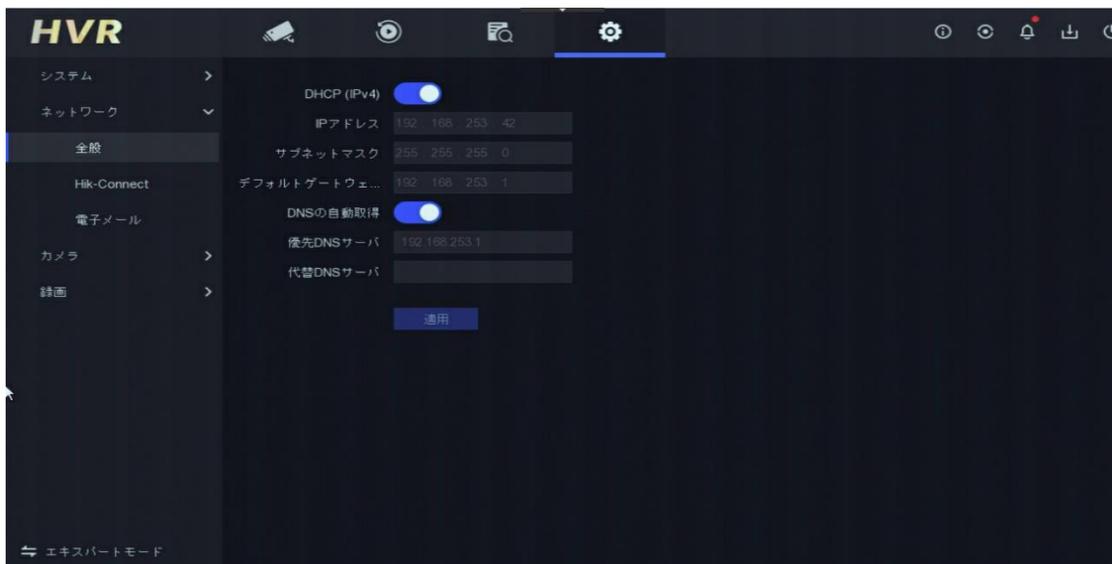
※イーザーモードでの設定方法

(1) 左側メニュー下部の「イーザーモード」を選択します。



画面 6-9

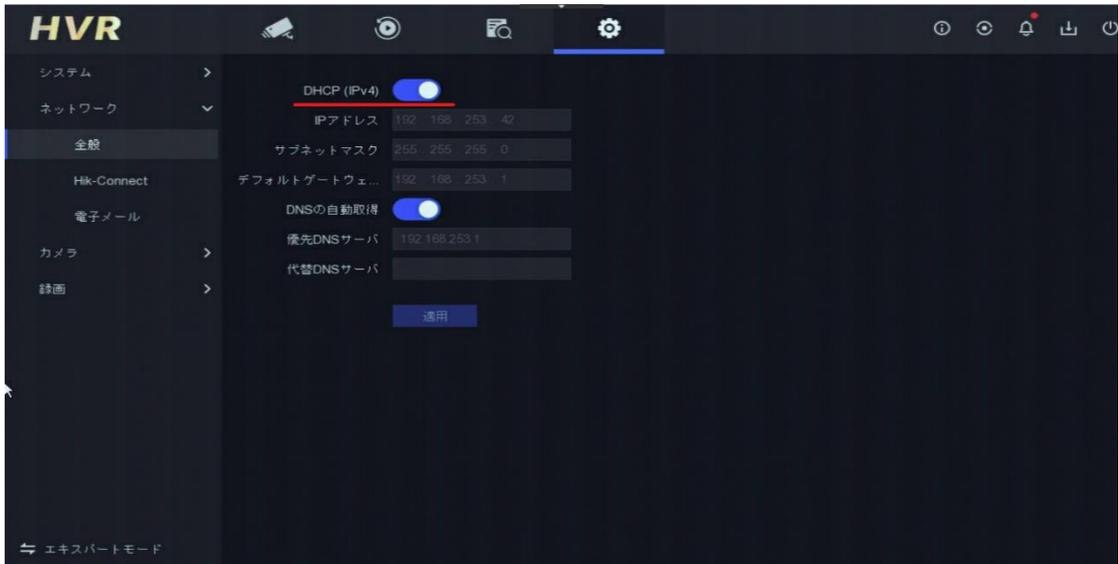
(2) 左側メニューの「ネットワーク」→「全般」をクリックします。



画面 6-10

(3) デフォルトでは「DHCP(IPv4)」にチェックが入っております。

DHCP を利用しない場合はチェックを外して、手動で設定を行って下さい。



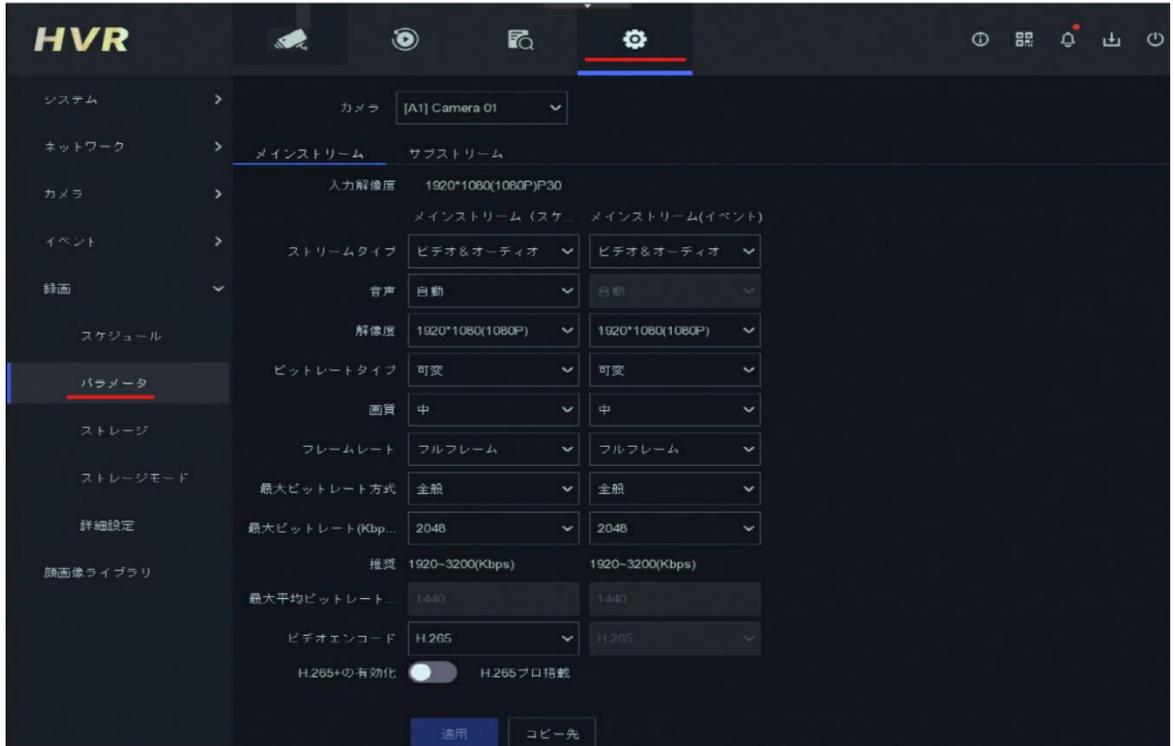
画面 6-11

(4) 設定が終了しましたら「適用」をクリックしてください。

6.4 録画映像条件設定

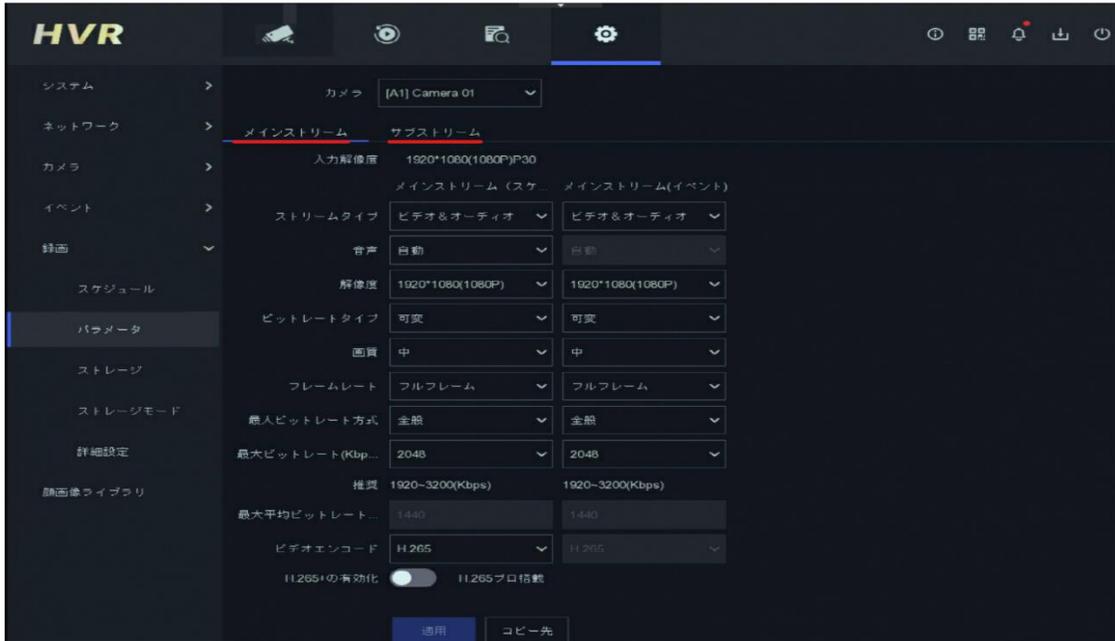
録画条件を変更する場合は、次の操作を行います。

(1)メインメニューバーより「設定」→「録画」→「パラメータ」アイコンをクリックします。



画面 6-12

(2)画面中央上部の「メインストリーム」または「サブストリーム」を選択します。



画面 6-13

(3) 解像度、フレームレートの設定を行います。(メインストリーム)メインストリームは録画・

1 画面及び 4 分割のライブ表示の際に使用される映像です。



画面 6-14

- ① 解像度の設定項目です。プルダウンにて選択して下さい
- ② 映像の圧縮の度合いを指定します。高くするほど圧縮率が低くなり、画質は良くなりますがデータ量が増えます。
- ③ フレームレート（秒辺りのコマ数）
- ④ 最大ビットレートを指定します。秒あたりのデータ量の上限を設定します。
- ⑤ 一般的に、最大ビットレート設定の際にはこの推奨範囲内で設定します。
- ⑥ 動体検知やアラーム検知等の際の録画条件を設定します。特に使用しない場合は、(スケジュール)と同じ設定を入力して下さい。

入力が完了したら、「適用」ボタンを押して下さい。設定が反映されると、「適用」ボタンが押せなくなります。

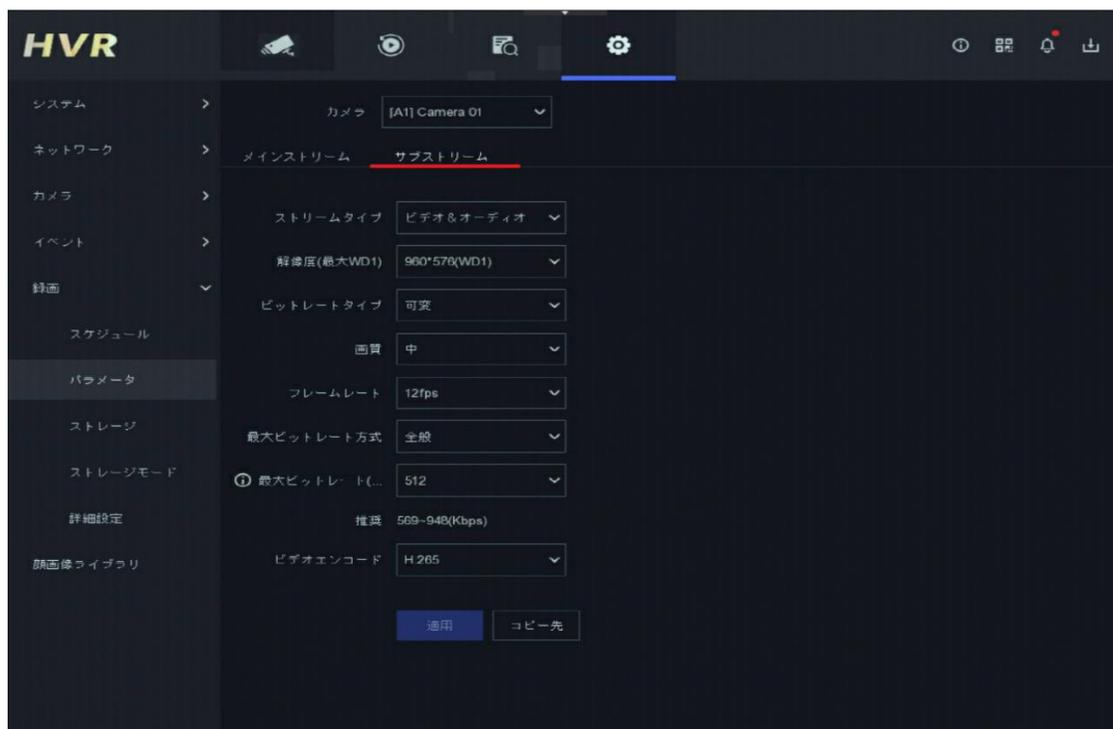
- ⑦ 同様の設定を他のカメラにも適用するため、カメラを切り替えて下さい。

(4) 解像度、フレームレートの設定を行います。(サブストリーム)

サブストリームは 4 分割より多い分割画面のライブ表示の際に使用される映像です。画面左①

「Sub-Stream」を選択して下さい。その他はメインストリームと同じ要領で各カメラに設定して下さい。

注:各レコーダーによって異なりますが、フレームレートはメインストリームと同程度を設定して下さい。



画面 6-15

注：メインストリーム、サブストリームとも、最大ビットレートの設定は注意して行って下さい。レコーダーのモデルにより、最大ビットレートの合計値の許容範囲が決まっており、これを超えて設定された場合、ライブ映像が表示されない等の症状が発生するケースが御座います。

ライブ画面上に「NoResource」と表示されて、映像が出てこない場合は、ほぼ上記の理由です。メインストリーム、サブストリームの設定を見なおして下さい。

注：最大ビットレートの範囲は、⑤「推奨範囲」以下の設定も可能です。但し、この設定を行った場合、データ容量は少なくなります。が、ブロックノイズ等が発生し、本来の解像度の効果を発揮出来ない可能性がございますので、ご注意下さい。

HikVision Turbo HD DVR クイックマニュアル

※イーザーモードでの設定方法

(1) 左側メニュー下部の「イーザーモード」を選択します。



画面 6-16

(2) メインメニューバーより「録画」→「パラメータ」アイコンをクリックします。



画面 6-17

(2)画面中央上部の「メインストリーム」または「サブストリーム」を選択します



画面 6-18

(3) 解像度、フレームレートの設定を行います。(メインストリーム)メインストリームは録画・

1 画面及び 4 分割のライブ表示の際に使用される映像です。



画面 6-19

- ①解像度の設定項目です。プルダウンにて選択して下さい。
- ②フレームレート (秒辺りのコマ数)
- ③最大ビットレートを指定します。秒あたりのデータ量の上限を設定します。
(大きく変更すると異常の原因になることがあります。)

入力が完了したら、「適用」ボタンを押して下さい。設定が反映されると、「適用」ボタンが押せなくなります。同様の設定を他のカメラにも適用するため、④でカメラを切り替えて下さい。

(4) 解像度、フレームレートの設定を行います。(サブストリーム)

サブストリームは 4 分割より多い分割画面のライブ表示の際に使用される映像です。画面左①

「Sub-Stream」を選択して下さい。その他はメインストリームと同じ要領で各カメラに設定して下さい。

注:各レコーダーによって異なりますが、フレームレートはメインストリームと同程度を設定して下さい。



画面 6-20

注：メインストリーム、サブストリームとも、最大ビットレートの設定は注意して行って下さい。レコーダーのモデルにより、最大ビットレートの合計値の許容範囲が決まっており、これを超えて設定された場合、ライブ映像が表示されない等の症状が発生するケースが御座います。

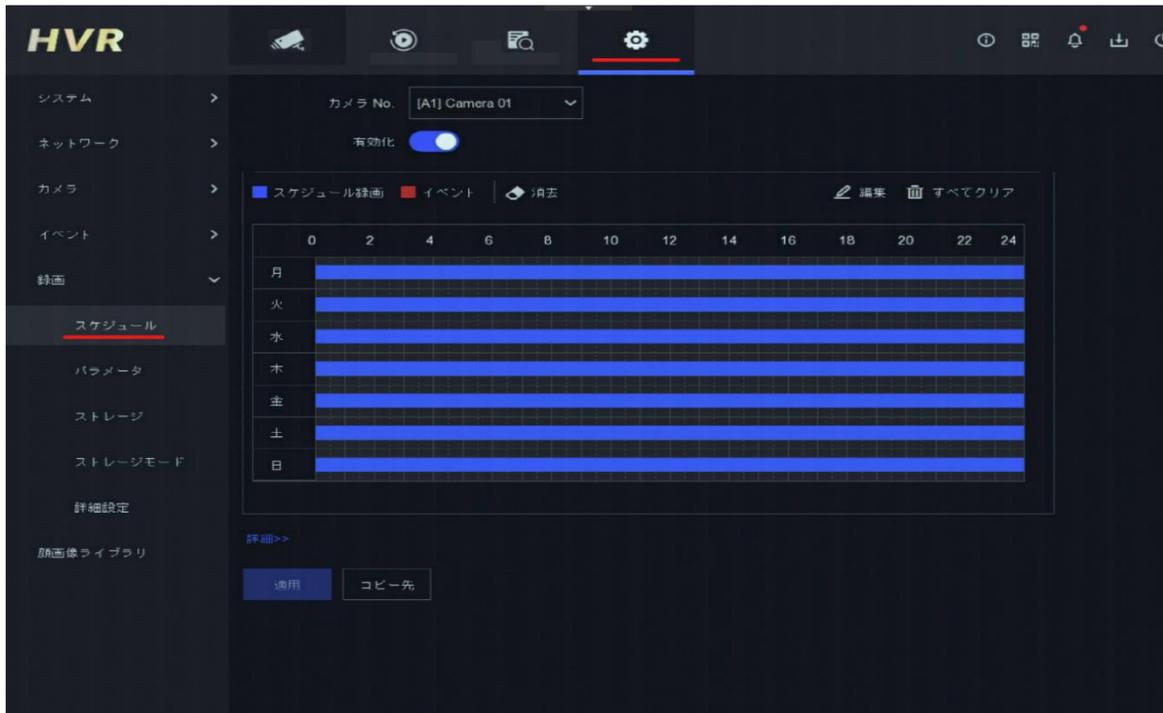
ライブ画面上に「NoResource」と表示されて、映像が出てこない場合は、ほぼ上記の理由です。メインストリーム、サブストリームの設定を見なおして下さい。

注：最大ビットレートの範囲は、初期設定より低くすることが可能です。データ容量は少なくなりますが、ブロックノイズ等が発生し、本来の解像度の効果を発揮出来ない可能性がございますので、ご注意下さい。

6.5 録画スケジュール設定（常時録画）

常時録画を設定する場合は、次の操作を行います。

(1) メインメニューより「設定」→「録画」→「スケジュール」アイコンをクリックします。



画面 6-21

(2)「スケジュール」画面にて設定を行います。

- ① 設定するカメラを選択します。
- ② 「有効化」にチェックをします。
- ③ スケジュール録画をクリック（矢印がペンの形に変わる）
- ④ スケジュール範囲をドラッグで指定します。
- ⑤ 他のカメラに同じスケジュールを適用する場合は「コピー先」をクリックして実施します。
- ⑥ 設定完了後、適用をクリックします。

(2)「スケジュール」画面にて設定を行います。



画面 6-22

- ① 設定するカメラを選択します。
- ② 「有効化」にチェックをします。
- ③ スケジュール録画をクリック（矢印がペンの形に変わる）
- ④ スケジュール範囲をドラッグで指定します。
- ⑤ 他のカメラに同じスケジュールを適用する場合は「コピー先」をクリックして実施します。
- ⑥ 設定完了後、適用をクリックします。

(3)録画が開始されると、画面右上に赤のカチンコマークが表示されます。

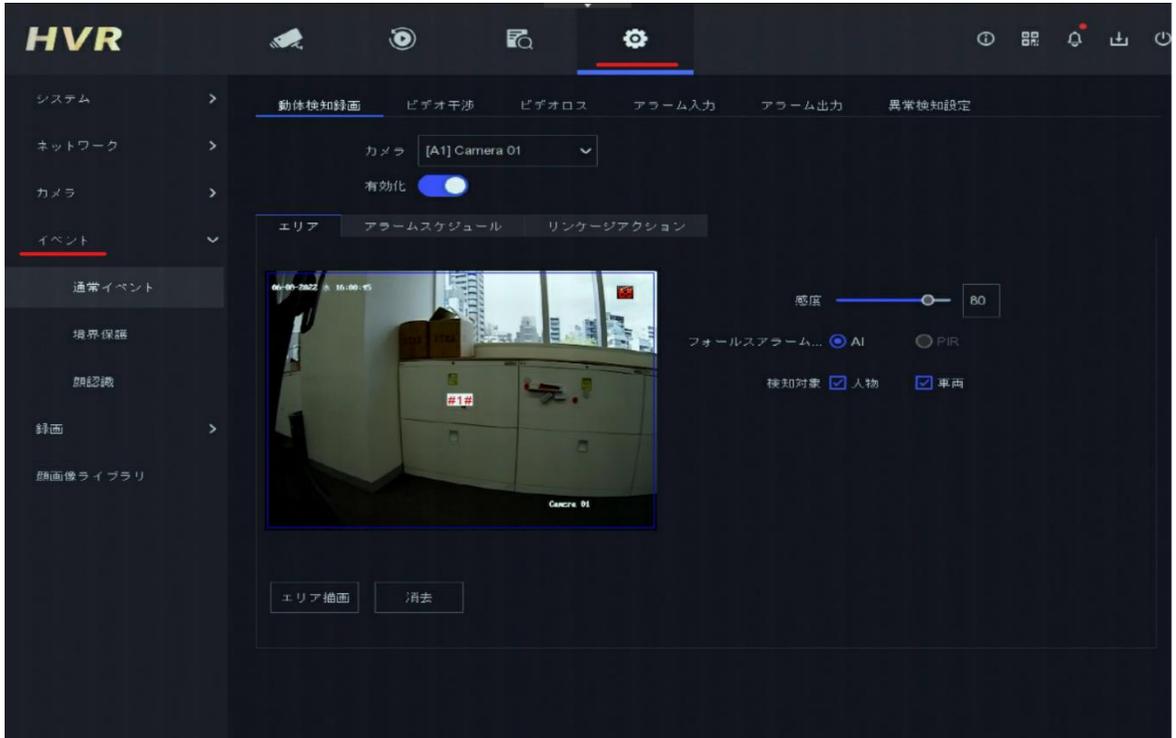


画面 6-23

6.6 録画スケジュール設定（動体検知録画）

動体検知録画をする場合は、次の操作を行います。

(1)メインメニューバーより「設定」→「イベント」アイコンをクリックします。



画面 6-24

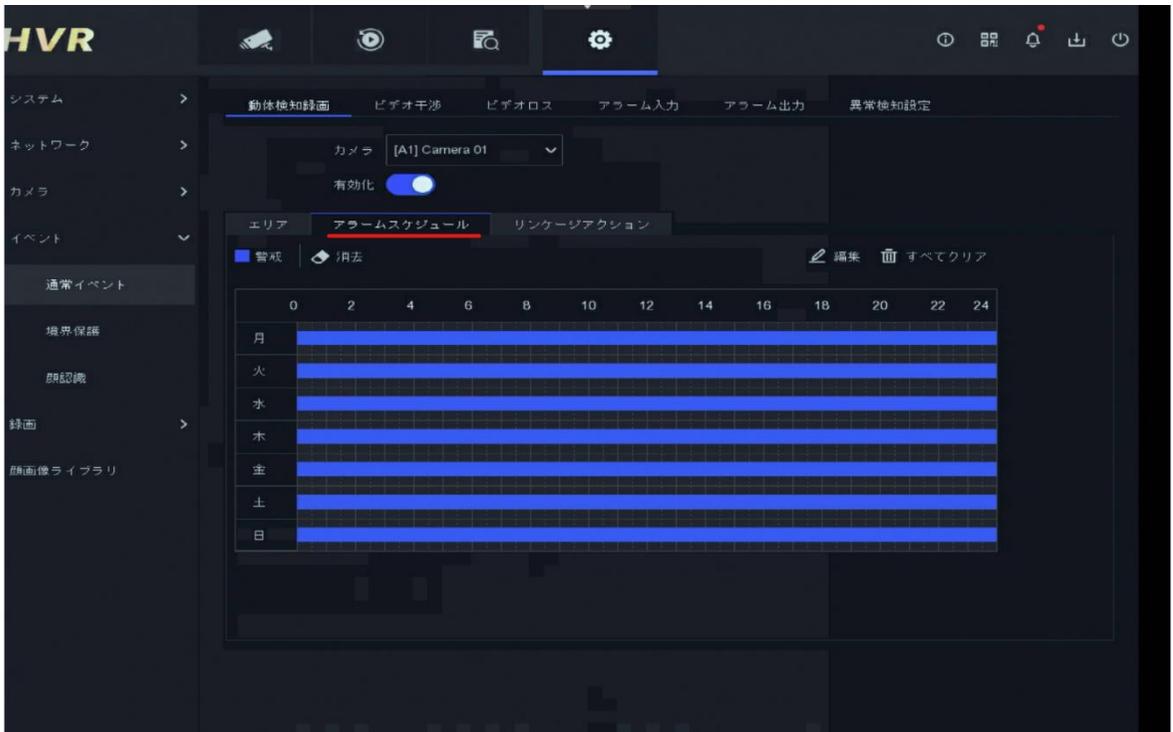
(2)画面左側の「動体検知録画」をクリックします。



画面 6-25

- ① 設定するカメラを選択します。
- ② 「有効化」にチェックします。
- ③ 必要に応じて処理方式を設定します。(動きを検知した際に NVR で音を鳴らす等の設定)
- ④ 感度を設定します。(左側が感度が低く右側が高い)
- ⑤ 検知対象を設定します。(対象無しの場合は☐を外してください)
- ⑥ 初期設定は全画面です。(範囲を限定する場合はドラッグで指定します)
- ⑦ 検知範囲をクリアする場合にクリックします。
- ⑧ 設定完了後、適用をクリックします。

(3) 動体検知録画より「アラームスケジュール」アイコンをクリックします。



画面 6-26

(4)「スケジュール設定」画面にて設定を行います。



画面 6-27

- ① 設定するカメラを選択します。
- ② 警報をクリック（矢印がペンの形に変わる）
- ③ スケジュール範囲をドラッグで指定します。
- ④ 他のカメラに同じスケジュールを適用する場合は「コピー先」をクリックして実施します。
- ⑤ 「適用」ボタンをクリックし設定を反映します。以上で動体検知録画の設定は完了です。

(5) 動体検知などのイベントが発生した際に、画面右上に黄色いベルマークが表示されます。



画面 6-28

※イーザーモードでの設定方法

(1) 左側メニュー下部の「イーザーモード」を選択します。



画面 6-29

(2) 「カメラ」→「動体」アイコンをクリックします



画面 6-30

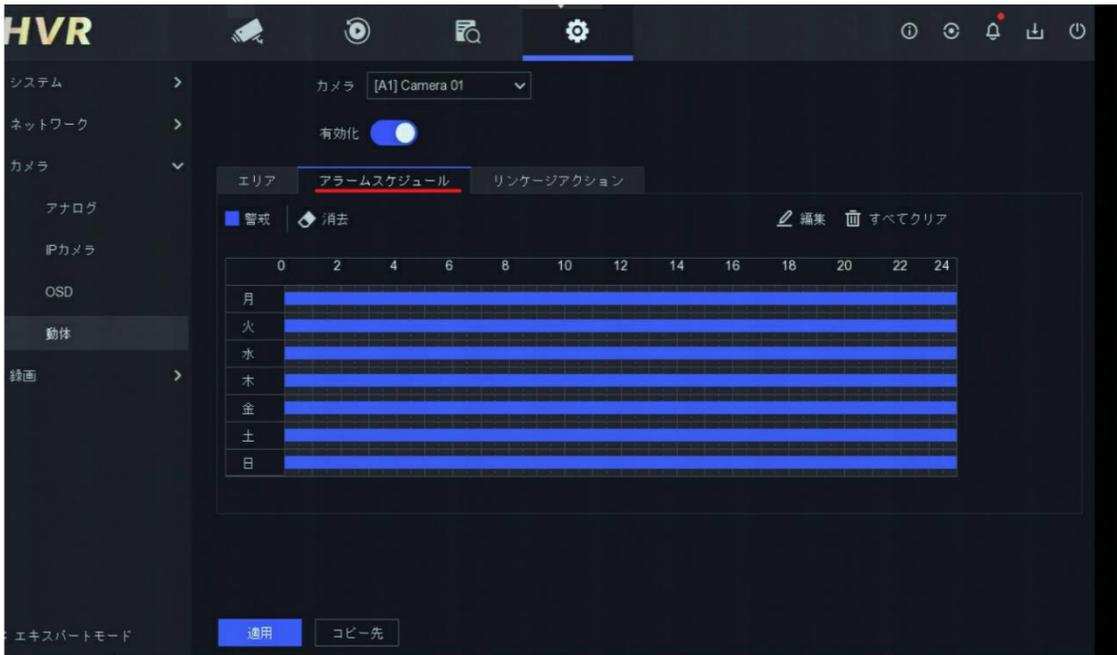
(3) 動体検知を設定していきます



画面 6-31

- ① 設定するカメラを選択します。
- ② 「有効化」にチェックします。
- ③ 必要に応じて処理方式を設定します。（動きを検知した際に NVR で音を鳴らす等の設定）
- ④ 感度を設定します。（左側が感度が低く右側が高い）
- ⑤ 検知対象を設定します。（対象無しの場合は□を外してください）
- ⑥ 初期設定は全画面です。（範囲を限定する場合はドラッグで指定します）
- ⑦ 検知範囲をクリアする場合にクリックします。
- ⑧ 設定完了後、適用をクリックします。

(3) 動体検知録画より「アラームスケジュール」アイコンをクリックします。



画面 6-32

(4)「スケジュール設定」画面にて設定を行います。



画面 6-33

- ① 設定するカメラを選択します。
- ② 警報をクリック（矢印がペンの形に変わる）
- ③ スケジュール範囲をドラッグで指定します。
- ④ 他のカメラと同じスケジュールを適用する場合は「コピー先」をクリックして実施します。
- ⑤ 「適用」ボタンをクリックし設定を反映します。以上で動体検知録画の設定は完了です。

(5) 動体検知などのイベントが発生した際に、画面右上に黄色いベルマークが表示されます。

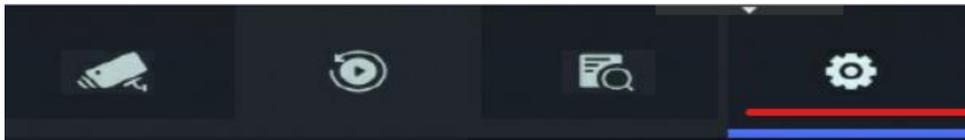


画面 6-34

6.7 カメラ名称の変更

カメラ名称または表示内容を変更する場合は、次の操作を行います。

(1)メインメニューより「カメラ」アイコンをクリックします。



画面 6-35

(2)画面左側の「カメラ」→「表示」をクリックします。



画面 6-36

- ① 設定するカメラを選択します。
- ② カメラの名称を入力します。(英数字)
- ③ 日付、時刻、曜日、名称の表示を ON/OFF します。
- ④ 年月日と時刻の記載方法を選択します。
- ⑤ 文字の透明/不透明、点滅/点灯を選択します。これは画面上の文字を表示する際、見やすくするため、色を自動的に変える機能です。
- ⑥ 「適用」ボタンをクリックし設定を反映します。以上でカメラ名称の変更は完了です。

HikVision Turbo HD DVR クイックマニュアル

※イーザーモードでの設定方法

(1) 左側メニュー下部の「イーザーモード」→「カメラ」→「OSD」をクリックします。



画面 6-37



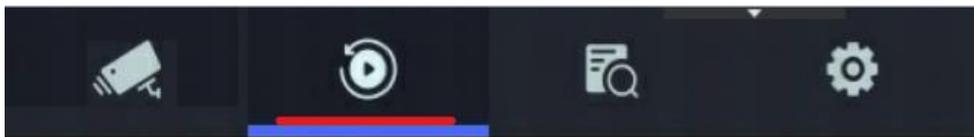
画面 6-38

- ① 設定するカメラを選択します。
- ② カメラの名称を入力します。(英数字)
- ③ 日付、時刻、曜日、名称の表示を ON/OFF します。
- ④ 年月日と時刻の記載方法を選択します。
- ⑤ 文字の透明/不透明、点滅/点灯を選択します。これは画面上の文字を表示する際、見やすくするため、色を自動的に変える機能です。
- ⑥ 「適用」ボタンをクリックし設定を反映します。以上でカメラ名称の変更は完了です。

7. 録画映像の再生方法

録画映像を再生する場合は、次の操作を行います。

(1)メインメニューから「再生」アイコンをクリックします。



画面 7-1

(2)再生画面が表示されます。



画面 7-2

- ① 再生するカメラにチェックを入れます。複数選択した場合は分割表示されます。
(機種により同時再生可能台数は変わります)
- ② カレンダーを使って記録映像の検索ができます。
(録画データがある場合は日付の右上に青いチェックがつきます。)
- ③ 「人物」、「車両」が撮影されている時間帯が、タイムラインに赤線が表示されます。
(「通常のビデオをスキップ」に☑をいれることで「人物」、「車両」のタイムラインのみ再生できます。)

(3)画面 7-3 は再生画面にある再生パネルの説明です。

◆再生パネル説明（1）



画面 7-3

- ①デジタルズーム : 再生映像でデジタルズームを行う際に使用します。
- ②音声 ON/OFF : 録音をしているカメラがある場合の再生音声の ON/OFF
- ③音量調節 : 再生音量の調整。
- ④タグの追加 : タグを追加します。
- ⑤ロック : 再生している内部ファイルをロックします。
- ⑥映像ファイル : 再生映像を任意の時間でカットして USB メモリにエクスポートします。
- ⑦人物 : 人物が映っている時間が赤線が表示されます。
- ⑧車両 : 車両が映っている時間が赤線が表示されます。
- ⑨通常のビデオをスキップ : 人物、車両が映っている時間帯のみ再生します。

- ⑩ 30 秒巻き戻し : 30 秒戻る
- ⑪ 30 秒早送り : 30 秒進む
- ⑫ 再生/一時停止 : 録画映像の再生をします。再生中に一時停止をします。
- ⑬ 遅く : 再生速度を遅くします。
- ⑭ 再生速度 : 現在の再生速度の倍率を表示します。
- ⑮ 速く : 再生速度を早くします。
- ⑯ 再生位置 : 現在の再生位置を表示します。
- ⑰ タイムバーの範囲 : タイムバーの端から端までの範囲を設定します。最小 30 分-最大 24 時間。
- ⑱ フルスクリーン表示 : フルスクリーンで再生します

8. 録画映像のエクスポート方法

8.1 記録した映像の出力

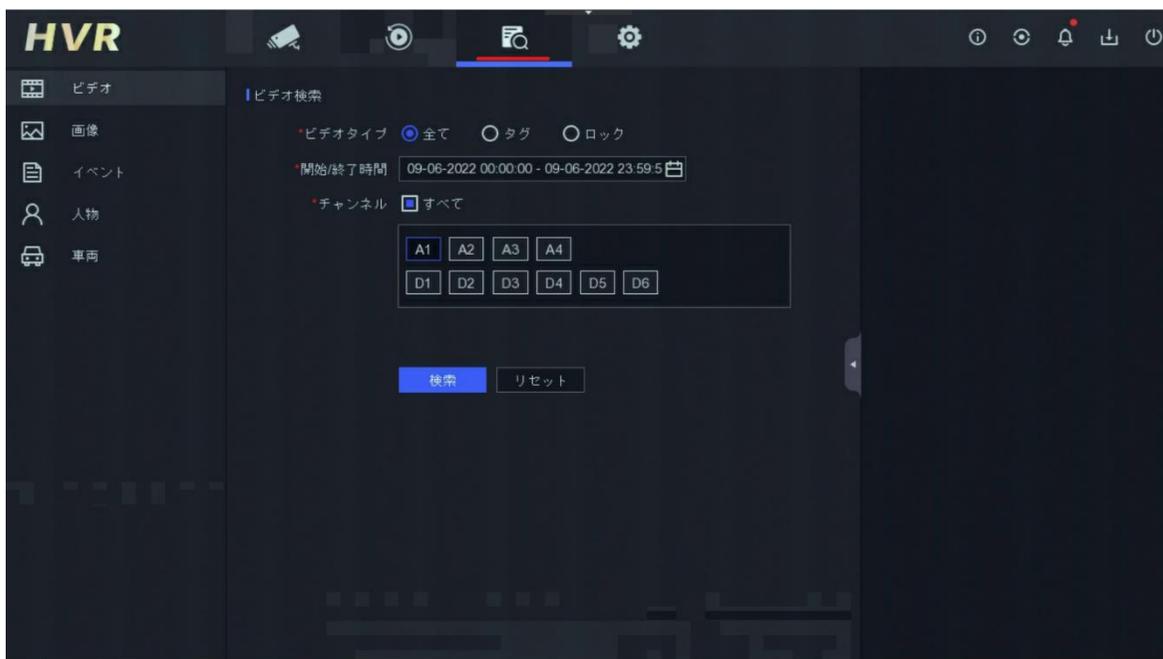
本機に録画した映像を抽出（エクスポート）する場合は、次の操作を行います。

(1)USB 接続式の外部記憶媒体（以下、USB メモリ等）を用意します。

(2)本機の USB 端子に USB メモリ等を挿し込みます。

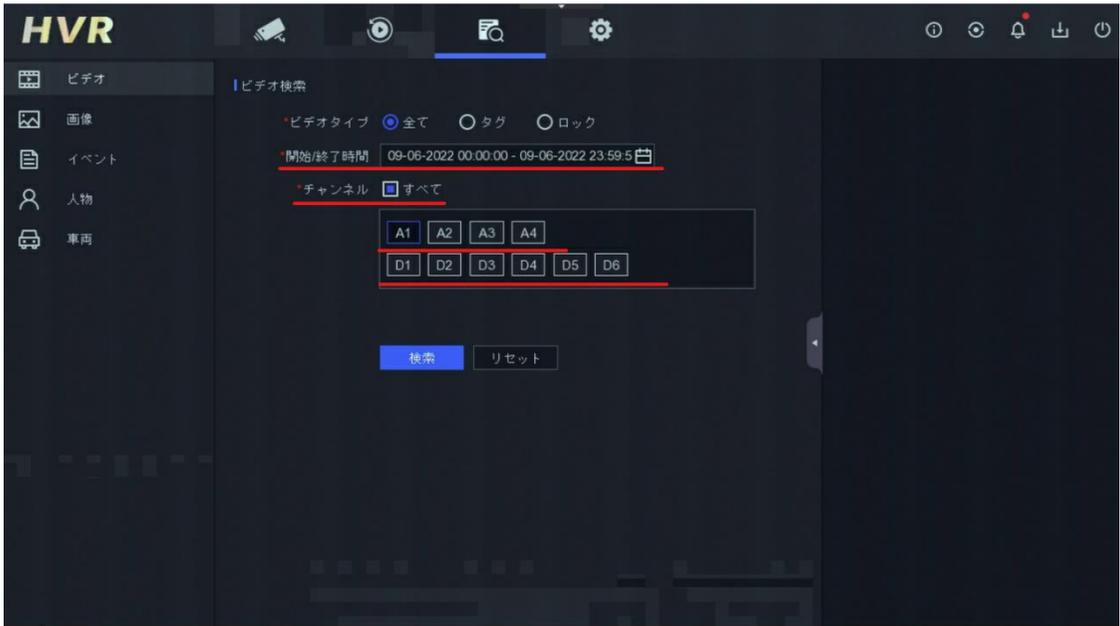
注：USB 機器の対応フォーマットは、FAT/FAT32/NTFS です。exFAT は未対応です。

(3)メインメニューバーより「ファイル管理」アイコンをクリックします。



画面 8-1

(4)エクスポート期間（開始時間と終了時間）を指定し、エクスポートするカメラを選び、「検索」ボタンをクリックします。



画面 8-2

(5)検索結果が表示されます。

エクスポートする映像ファイルにチェックを入れます。

左上の「エクスポート」をクリックします。

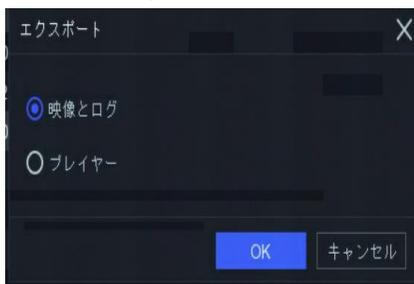


画面 8-3

(6)エクスポートする内容を選び、「OK」をクリックします。

次の 2 つの中から 1 つを選択し、「OK」ボタンをクリックすると保存場所が表示されます。

- ・映像とログ : 選択した映像ファイルとログファイルをエクスポートします。
- ・プレイヤー (Player) : 再生プレイヤーのみエクスポートします。



画面 8-4

(7)本機に差し込んだ USB メモリ等を保存場所として指定します。

指定後「OK」ボタンをクリックします。



画面 8-5

注：本機に USB メモリ等が差し込まれていない場合、保存場所指定画面は表示されません。注：フォルダを作成してエクスポートしたファイルを管理しやすくする事をお勧めします。

(8)エクスポートの完了後、本機から USB メモリ等を取り外します。以上で録画映像のエクスポートは完了です。

8.2 エクスポート映像の再生

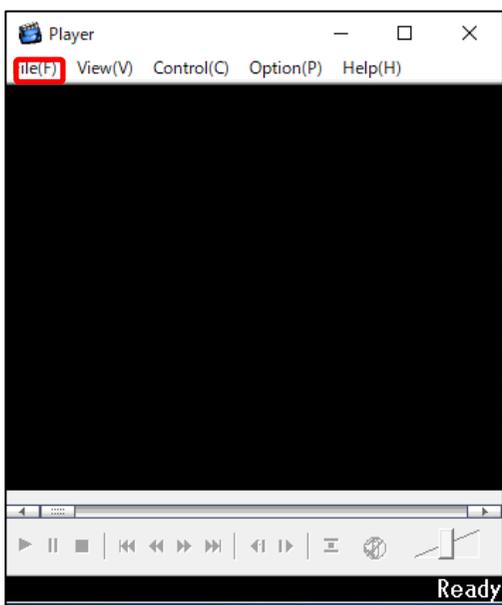
(1) パソコンにエクスポート映像を保存した USB メモリ等を接続し、保存フォルダを開きます。エクスポートした Player フォルダを解凍して、プレーヤーのセットアップ後、起動してください。



画面 8-6

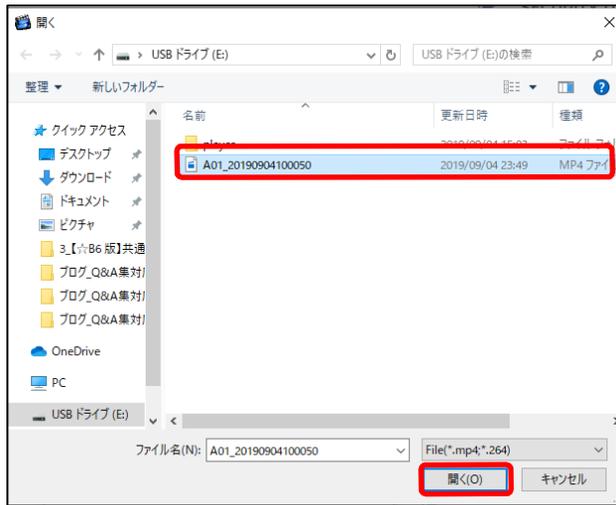
※映像ファイルは「mp4」形式でエクスポートされます。専用のメディアプレーヤー以外でも「mp4」の動画ファイルを再生できるソフトであれば再生することが可能です。

(2) プレーヤーの起動後、右下のファイルアイコンをクリックします。



画面 8-7

(3)保存したフォルダを開き、エクスポートした映像ファイルの選択後、「開く」ボタンをクリックします。



画面 8-8

(4)エクスポートした映像が表示されます。

操作パネルから再生を行います。



画面 8-9



①②③④⑤⑥⑦ ⑧⑨

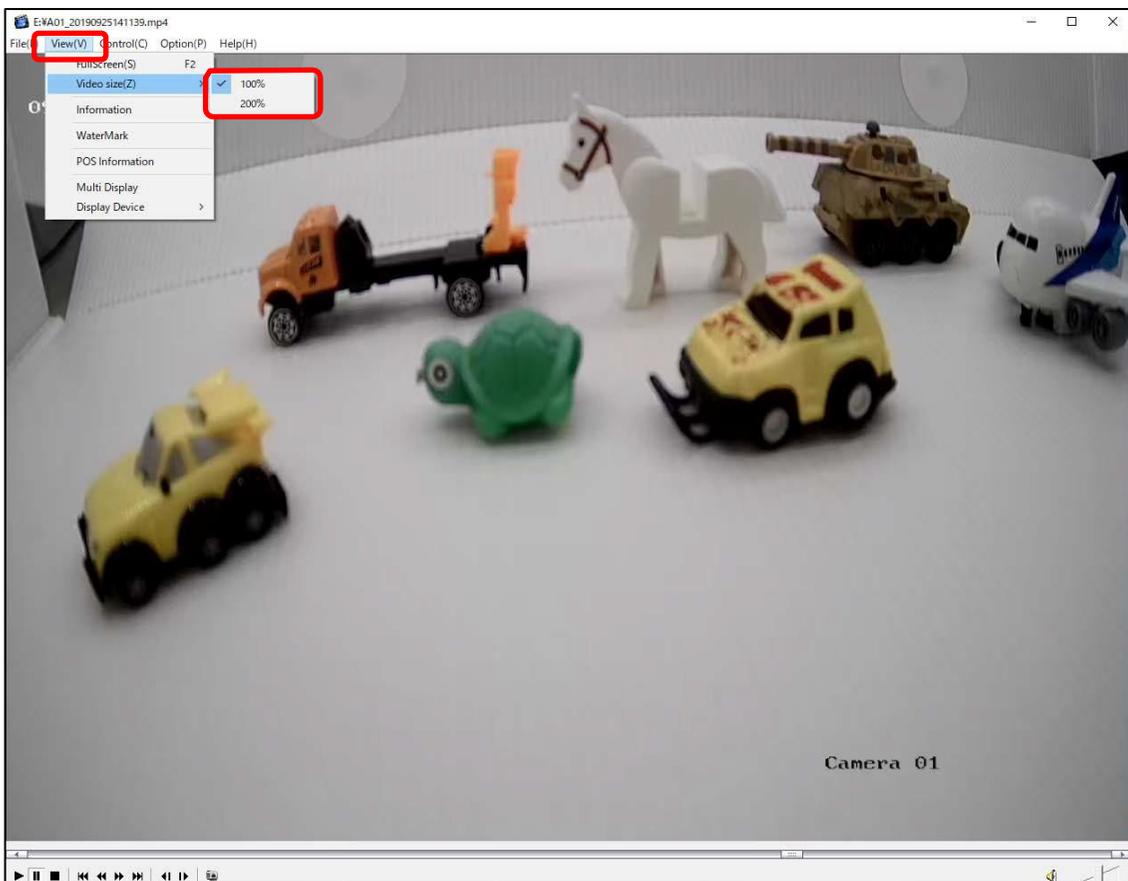


⑩ ⑪

画面 8-10

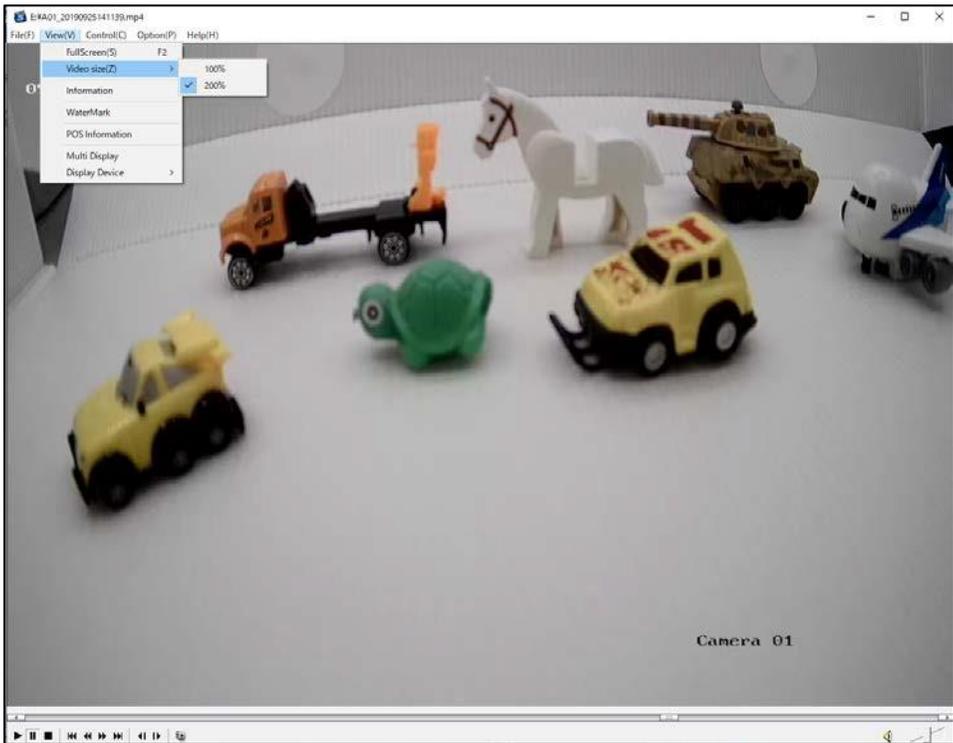
- ①再生
- ②一時停止
- ③停止
- ④抽出映像の最初へ移動
- ⑤再生速度スピードダウン（最高 1/16 倍速）
- ⑥再生速度スピードアップ（最高 16 倍速）
- ⑦抽出映像の最後へ移動
- ⑧コマ戻し
- ⑨コマ送り
- ⑩音声 ON/OFF
- ⑪音声ボリューム

(5) 表示サイズの拡大・縮小左上の「View」をクリックすると使用している画面に合わせた大きさの表示に切り替えることができます。



画面 8-11

200%表示 表示サイズを 200%にした場合を示します。



画面 8-12

9. パスワードリセット

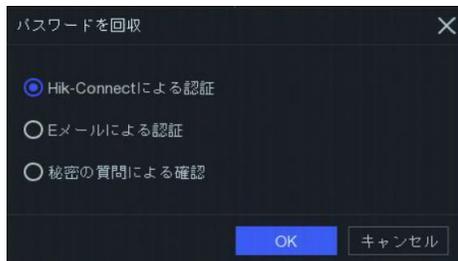
ログインパスワードを設定した後、「Hik-Connect による認証・Eメールによる認証・秘密の質問による確認」の設定を行えば、パスワードを忘れてしまった場合でも、パスワードの再登録を行うことができます。

1. パスワードを忘れましたか？をクリックする。



画面 9-1

2. パスワードを回収で「Eメールによる認証」をクリックします。



画面 9-2

9.1 Eメールによるパスワードリセット法

ログインパターンとパスワードが忘れた場合、パスワードリセット用確認コードを含むメールが送信されます。

設定ステップ

1. システム→ユーザー設定に移動する。
2. admin を選択し変更をクリックする。
3. 認証用の管理者パスワードを入力する。
4. メールアドレスを入力する。
5. [OK]をクリックする。

1. プライバシーポリシーに同意し、「次へ」をクリックします。



画面 9-3

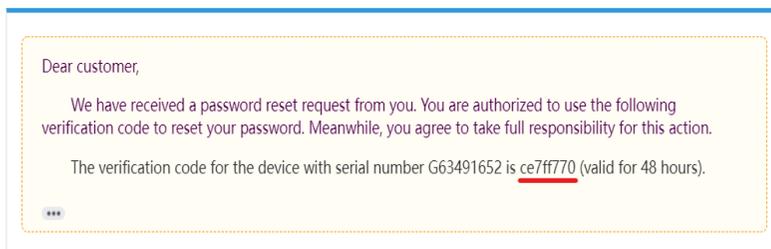
2. 「アプリスキャン QR コード」を選択し、携帯アプリ「Hik-connect」で QR コードをスキャンすると、登録された E メールに確認コードが送信されます。



画面 9-4

4. 確認コードを入力し、OK をクリックします。

(確認コードの有効期限は 48 時間です)



画面 9-5

5.新しいパスワードを設定し OK ボタンで適用します。



画面 9-6

以上で、Eメールでのパスワードリセットは完了です。

9.2 Hik-Connect によるパスワードリセット方法

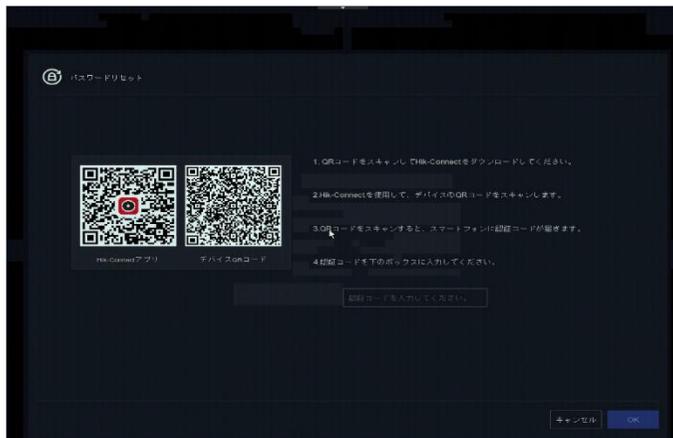
1. パスワードを回収で「Hik-Connect による認証」をクリックします。



画面 9-7

2. ①Hik-Connect をダウンロードします。

②Hik-Connect を利用してデバイスの QR コードをスキャンします。



画面 9-8

HikVision Turbo HD DVR クイックマニュアル

②Hik-Connect を利用してデバイスの QR コードをスキャンします。

③検証コードが表示されます。



画面 9-9

③表示された検証コードを画面 9-8 下部に入力し、OK をクリックします。

③新しいパスワードを設定し OK ボタンで適用します。



画面 9-10

以上で Hik-Connect によるパスワードリセットは完了です。

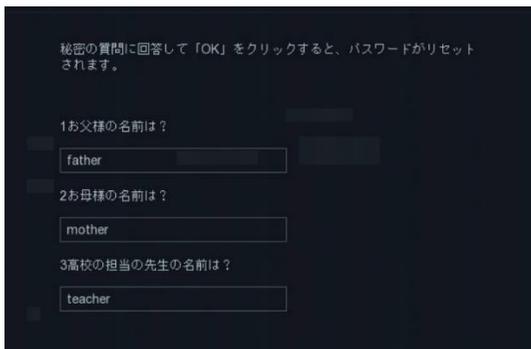
9.3 秘密の質問によるパスワードリセット方法

1.パスワードを回収で「秘密の質問による確認」をクリックします。



画面 9-11

2.秘密の質問で設定した回答を入力し、OK をクリックします。



画面 9-12

3.新しいパスワードを設定し OK ボタンで適用します。



画面 9-13

以上で、秘密の質問でのパスワードリセットは完了です。

10.HikVision 製 NVR・DVR クイックマニュアル【保守編】

10.1 時計修正方法

(1)メインメニューバーから「システム」をクリックします。



画面 10-1

(2)「全般」内のシステム時間を修正します。

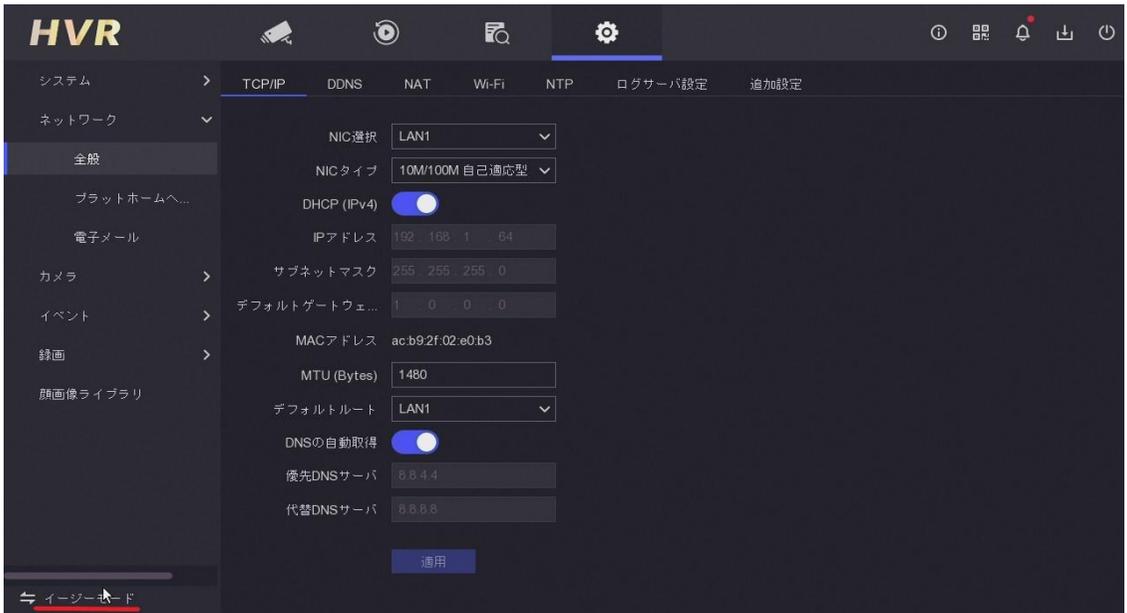


画面 10-2

(3) 変更後は必ず「適用」ボタンを押してください。

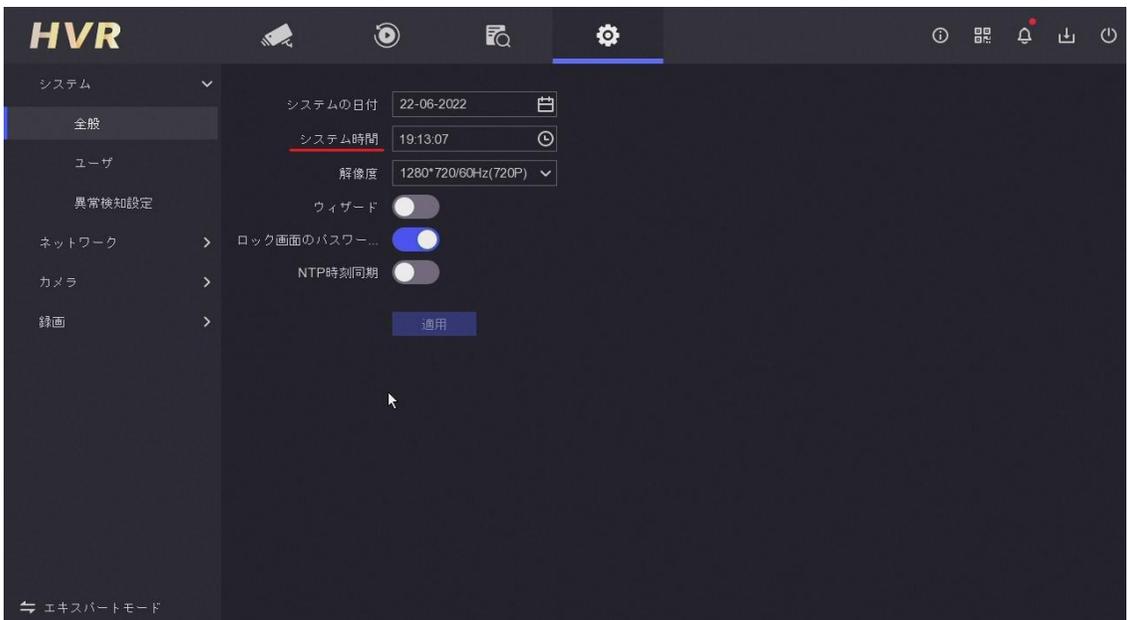
※イーザーモードでの設定方法

(1) 左側メニュー下部の「イーザーモード」→「ネットワーク」→「全般」をクリックします



画面 10-3

(2)「全般」内のシステム時間を修正します。注 NTP 有効になっている場合は変更不可



画面 10-4

(3) 変更後は必ず「適用」ボタンを押してください。

10.2 ログの確認

(1)画面右上「メンテナンス」→「詳細」をクリックします。



画面 10-5

(2)ログの検索範囲（日時）を指定して検索ボタンをクリックします。



画面 10-6

(3)メインリストを選択することで確認したいログの内容を絞り込むことができます。

(下記の例では「異常検知設定」を選択します。)



画面 10-7

(4)サブリストで確認したいログを選択することで、さらに絞り込みたいログのみ表示させることができます。

(下記例では「全て」にチェックしています。)



画面 10-8

(5)下記の様にログが表示されます。(ログは一度に 2000 件までしか表示できません。)再生の項目に

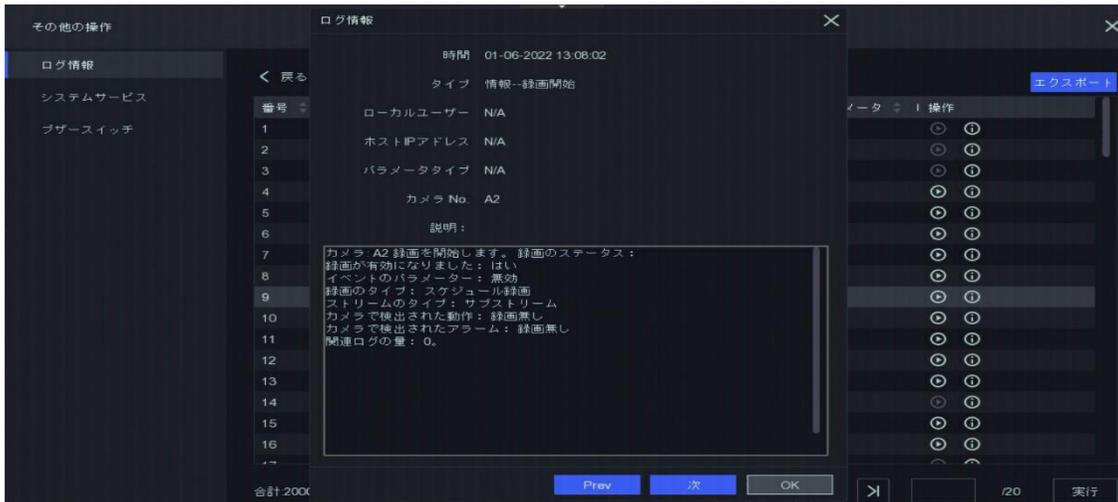


アイコンがある場合は、クリックする事でその時の映像が表示されます。



画面 10-9

(6)見たいログをダブルクリックすると下記の様にログの詳細説明が表示されます。



画面 10-10

(7)バックアップデバイス（USB メモリ、USB-HDD 等）をつないで、下記画面でエクスポートボタンを押すとログを取り出すことができます。



画面 10-11

[参考]主なログ（機種やファームウェアバージョンにより異なる場合があります）

メインリスト	サブリスト	状態
アラーム録画	アラーム入力	アラーム入力を検知すると記録します
アラーム録画	アラーム出力	アラーム出力すると記録します
アラーム録画	動体検知開始	動きを検知すると記録します
アラーム録画	動体検知停止	動きを検知後に設定時間経過すると記録します
アラーム録画	遮蔽検知開始	タンパリングアラームを検知すると記録します
アラーム録画	遮蔽検知停止	タンパリングアラームが復旧すると記録します
アラーム録画	ライン超える検知アラーム開始	ラインクロスアラームを検知すると記録します
アラーム録画	ライン超える検知アラーム停止	ラインクロスアラームが復旧すると記録します
アラーム録画	エリア侵入アラーム開始	エリア侵入アラームを検知すると記録します
アラーム録画	エリア侵入アラーム停止	エリア侵入アラームが復旧すると記録します
異常検知設定	ビデオロスアラーム	ビデオロスが発生すると記録します
異常検知設定	不正なログイン	ログインに失敗すると記録されます
異常検知設定	HDDフル	HDD容量一杯に録画されると記録されます(上書きでない場合)
異常検知設定	HDDエラー	HDDにエラーが発生すると記録されます
異常検知設定	IPアドレス競合	IPアドレス競合が発生した際に記録されます

メインリスト	サブリスト	状態
異常検知設定	ネットワーク切断	ネットワークが切断した際に記録します
異常検知設定	録画失敗	録画に失敗した際に記録されます
異常検知設定	IPカメラ切断	IPカメラが切断した際に記録します
異常検知設定	IPカメラアドレス競合	IPカメラのIPアドレスが競合した際に記録します
異常検知設定	パスワード同期の異常	パスワードの同期に異常があった場合記録します
操作	電源ON	電源が入ると記録します
操作	ローカル操作：シャットダウン	レコーダーでシャットダウン操作すると記録します
操作	異常シャットダウン	異常シャットダウンが発生した時記録されます
操作	ローカル操作：再起動	レコーダーで再起動操作すると記録します
操作	ローカル操作：ログイン	レコーダーにログインすると記録します
操作	ローカル操作：ログアウト	レコーダーからログアウトすると記録されます
操作	ローカル操作：パラメータ設定	レコーダーで設定変更すると記録します
操作	ローカル操作：アップグレード	レコーダーでアップグレード操作を行うと記録します
操作	デフォルトに回復	デフォルトに回復を行うと記録します
操作	出荷状態回復	出荷状態回復を行うと記録します
操作	ローカル操作：録画開始	レコーダーで録画開始操作をすると記録されます
操作	ローカル操作：録画停止	レコーダーで録画停止操作をすると記録されます
操作	ローカル操作：PTZ操作	レコーダーでPTZ操作をすると記録されます
操作	ローカル操作：トリガアラーム出力	レコーダーで手動トリガアラーム出力操作を行うと記録されます
操作	ローカル操作：HDD初期化	レコーダーでHDD初期化操作を行うと記録されます
操作	ローカル操作：IPカメラ追加	レコーダーでIPカメラ追加操作を行うと記録されます
操作	ローカル操作：IPカメラ削除	レコーダーでIPカメラ削除操作を行うと記録されます
操作	ローカル操作：IPカメラ設定	レコーダーでIPカメラの設定変更等を行うと記録されます
操作	ローカル操作：ファイル再生	レコーダーで外部ファイル再生を行うと記録されます
操作	ローカル操作：日時再生	レコーダーで日時再生を行うと記録されます
操作	ローカル操作：録画ファイルエクスポート	レコーダーで録画ファイルをエクスポートすると記録されます
操作	ローカル操作：HDD検出	レコーダーでHDDが検出されると記録されます
操作	ローカル操作：HDD削除	レコーダーでHDD削除操作を行うと記録されます
操作	リモート操作：再起動	リモートで再起動を行うと記録されます
操作	リモート操作：ログイン	リモートでログインすると記録されます
操作	リモート操作：ログアウト	リモートでログアウトすると記録されます
操作	リモート操作：パラメータ設定	リモートでパラメータ設定すると記録されます
操作	リモート操作：アップグレード	リモートでアップグレードすると記録されます
操作	リモート操作：録画開始	リモートで録画開始すると記録されます
操作	リモート操作：録画停止	リモートで録画停止すると記録されます
操作	リモート操作：PTZ操作	リモートでPTZ操作すると記録されます
操作	リモート操作：トリガアラーム出力	リモートでトリガアラーム出力すると記録されます
操作	リモート操作：HDD初期化	リモートでHDD初期化すると記録されます
操作	リモート操作：IPカメラ追加	リモートでIPカメラ追加操作すると記録されます
操作	リモート操作：IPカメラ削除	リモートでIPカメラ削除操作すると記録されます
操作	リモート操作：IPカメラ設定	リモートでIPカメラ設定すると記録されます
操作	リモート操作：ファイル再生	リモートで外部ファイル再生すると記録されます
操作	リモート操作：日時再生	リモートで日時再生すると記録されます
操作	リモート操作：パラメータ問い合わせ	リモートでパラメータ問い合わせすると記録されます
操作	リモート操作：動作状態問い合わせ	リモートで動作状態問い合わせすると記録されます
操作	双方向音声開始	双方向音声開始すると記録されます
操作	双方向音声停止	双方向音声停止すると記録されます
操作	リモート操作：HDD削除	リモートでHDD削除すると記録されます
チャンネル情報	HDD S.M.A.R.T.	HDD情報が定期的に記録されます
チャンネル情報	録画開始	録画開始すると記録されます
チャンネル情報	録画停止	録画停止すると記録されます
チャンネル情報	ネットワークHDD状態	ネットワークHDD状態が定期的に記録されます
チャンネル情報	Time Synchronization	時刻同期をすると記録されます

設定変更履歴記入欄：

日付	対象 (カメラ・レコーダ等型番、カメラ番号等を記入)	内容 (機器追加、パスワード変更、I Pアドレス、その他設定内容や変更内容を記入)

お問い合わせ先：



株式会社**セキュリティデザイン**

<http://www.security-d.com/>（弊社ホームページ）

Copyright©2017 **株式会社セキュリティデザイン**

- ・本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- ・許可無く転載することを禁じます。